

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工観光課

1 施設の概要等

施設名	河佐峡		
所在地	府中市諸毛町及び久佐町		
設置目的	観光事業の振興を図る		
施設・設備	キャンプ場、パークゴルフ場ほか		
指定管理者	R6.4.1	～	R11.3.31 (有)ジャパńクリーンサービス

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
	R4	20,000 人	28,480 人	11,773 人	8,480 人	142.4	%
	R5	28,480 人	29,609 人	1,129 人	1,129 人	103.9	%
	R6	26,968 人	22,404 人	-7,205 人	-4,564 人	83	%
	R7	27,230 人	25,928 人	3,524 人	-1,302 人	95.2	%
	R8	27,300 人	人	人	人		%
増減理由	パークゴルフ場～河佐峡キャンプ場へと散策するお客様が増加している。また、河佐峡パークゴルフ場に駐車して八田原ダムを見学するコースは家族連れのみならず、各種コミュニティ団体や学生などのグループでの利用も増加している。						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】		【対象・人数】	
	河佐峡各施設については、市が設置されているアンケートに		回収枚数は200枚程度	
	より情報収集されている。弊社としては、キャンプ利用客、			
	ゴルフ利用客から直接情報を収集している。			
	【主な意見】		【その対応状況】	
	ゴルフコースについては、芝生がきれいに管理されておりきれいな施設である。しかし、川側に傾斜のあるホールもあり難しいコースが多い。		芝管理については、地元の管理組合の協力もいただき、維持管理を徹底している。コース利用については、川側にボールが行きやすいので、そのあたりを考慮して打つように口頭でアドバイスさせてもらっている。	

4 市の業務点検等の状況

項目					実績	備考
報告書	年度				○	事業報告書
	月報				○	月次報告書
	日報(必要随時)				○	設備の破損故障等随時
管 理 運 営 会 議					【特記事項等】	
3 回 会場 市役所 現地					・利用状況や不具合等の状況について報告と提案を行い、意見交換の協議を行った。	
現 地 調 査 (実 施 月)					【指定管理者の意見】	
施設(実 施 月)					施設の老朽化による修繕箇所が多いが、弊社として出来ることは修繕工事を実施している。	
1月	2月	3月	4月	5月	【市の対応】	
○	○	○	○	○	施設調査 随時実施(週1回～2週に1回)	
6月	7月	8月	9月	10月	ヒアリング(電話等含む) 随時実施	
○	○	○	○	○	設備の破損故障等が生じた場合は共有いただき、現地調査を実施。	
11月	12月				川開き前には設備点検	
○	○					

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	15,842	335		R4	0	0
	R5	16,507	665		R5	0	0
	R6	16,986	479		R6	2,607	2,607
	R7	16,986	0		R7	3,523	916
	R8				R8		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R6決算額	R7決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	16,986	16,986	0	
	料金収入	2,608	3,523	915	
	その他収入	1,150	150	-1,000	
	計(A)	20,744	20,659	-85	
	支出				
	人件費	11,185	6,979	-4,206	R6年は本部経費が入っている
	光熱水費	1,442	1,682	240	
	設備等保守点検費	3,198	5,841	2,643	
	清掃・警備費等	1,361	1,400	39	R7年は植栽経費が入っている
	施設維持修繕費	1,523	193	-1,330	R6年は植栽経費が入っている
	事務局費	1,841		-1,841	
	その他支出	194	4,916	4,722	R7年は本部経費が入っている
	計(B)	20,744	21,011	267	
自主事業	収支①(A-B)	0	-352	-352	
	収入(C)	1,150		-1,150	
	支出(D)	0		0	
	収支②(C-D)	1,150	0	-1,150	
合計収支(①+②)		1,150	-352	-1,502	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	パークゴルフ場やキャンプ場の運営にイベントを開催して集客を高めている。パークゴルフ場については、毎月2回のゴルフ大会、年1回の府中大会を開催して集客数を維持している。高齢化による参加人数の減少、会員数の減少が目立つが、特に新規会員の確保が最大の課題であり、年25回のゴルフ大会については、県内各地から大会参加者を募り、大会を盛り上げていきたい。そのためには、参加記念品や入賞品など工夫して、ぜひ参加したいと思っていただけるように、大会の内容も見直したい。次に河佐峡についても、夏のプール客、ウォータースライダーの利用客も多くあるので、それらと連動したイベントを夏休みプランとして開催する。また、パークゴルフ場駐車場に隣接する八田原ダムについても、河佐峡イベントとコラボして開催、小中学生を中心に、家族が気軽に参加出来るイベントに仕上げる。	・計画どおり実施できなかった事業については、実施方法の見直しや代替案を計画すること。 ・適切な人員配置を継続し、利用者に不便や負担をかけない体制を構築すること。 ※適切な人員配置とは、提案時に提示のあった人数であり、当施設においては次のとおり。 ●統括責任者(管理施設全てを統括する者)1名 ●施設責任者1名 ●スタッフ1名 常駐人数は最低でも2名 ・現場との緊密な連携を図ること。 ・施設のルールを利用者に対し周知すること。ルールを変更する場合は周知期間を設け、利用者から理解が得られるよう努めること。 ・SNSなどを活用して情報発信の回数を増やすこと。 ・管理に必要な物品等については速やかに準備すること。 ・報告等を速やかに行うこと(月報の提出など)。遅滞が見られる。 ・アンケート等は積極的に集め、利用者ニーズの把握に努めること。アンケート収集にあたっては紙媒体のみでなく、WEB媒体も活用することで、より多くの声が集められると考える。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	○パークゴルフ場の施設管理については、出来る限りの修繕は弊社で取組む。 ○パークゴルフの新会員の募集を強化する。特に広島市の安芸区方面で、福富町や白竜湖のゴルフ場利用客の入会促進に積極的に取り組む。 ○河佐峡キャンプ場内の釣り堀は、現在休止中だが、実施期間を決めてイベントとして釣りが楽しめるよう計画する。	・提案内容及び自主事業など、事業の計画的な実施管理。 ・閑散期の利用者獲得に向けた事業展開。 ・水難事故防止のため、継続した安全講習会の実施及び利用者への呼びかけ。また、正規職員、非正規職員問わず、管理に関わる人員全員の受講を求める。 ・老朽化した設備等の計画的な修繕。 ・地域住民や利用者の声を共有。